

特定非営利活動法人 三重県歯科衛生士会の取組

平成22年度の取組

(健康づくり一般)

- ・ 県下5地区(桑名・松阪・名張上野・伊勢度会・尾鷲南紀)にて『まちの保健室』を年7～12回行い地域住民に直に指導行った
- ・ ムシ歯、歯周病予防として妊産婦指導のように早期から啓発を行い、また、中学校に出向き歯科保健指導を6か所行った

(生活習慣病予防)

- ・ 各市町において行われる保健教室では、噛む事の大切さとして「カミング30」を推進、『食育』について指導

(介護予防対策)

- ・ 各支部において地域包括支援センターと連携し「口腔機能向上」について一般高齢者や二次予防事業対象者に対し教室を開催し集団や個別指導を行った
- ・ 介護施設事業者向けの介護予防教室に講師派遣
- ・ 二次予防事業対象者の事例集編纂に参加

(その他)

- ・ 「かむかむクッキングコンクール」支援
- ・ 三重県歯科医師会主催8020推進研修会に参加
- ・ 歯科技工士会との合同研修開催
- ・ 各種会議に参加し他職種との連携行う

平成23年度の取組

(健康づくり一般)

- ・ 「まちの保健室」を各地域において開催
- ・ 妊産婦対象の口腔健康教室開催
- ・ 乳幼児から3歳児に対してのムシ歯予防教室参加
- ・ 歯周病予防について指導する中学校数の増加を図る

(生活習慣病予防)

- ・ 各支部において行う健康フェスティバルなどで『食べる事、めること』の大切さとバランスの良い食生活の推進、健口の維持の啓発を行っていく

(メンタルヘルス対策)

- ・ 各支部の交流を図り会員の横の連携強化

(介護予防対策)

- ・ 県下各支部と各地域包括支援センターとの連携強化
- ・ 高齢者の口腔機能維持向上の支援
- ・ 『おいしく楽しく安全に』食べ続ける為の啓発活動推進
- ・ 『口腔機能向上』を取り入れた介護施設の増加

(その他)

- ・ 他団体との協働事業推進
- ・ 県民への歯科医療サービスの向上のための他職種との連携を図る
- ・ 病病連携支援や、在宅療養者への訪問口腔ケアの充実に対し会員への研修開催